

データチェックについて

■メールやデータ便でお客様からご入稿いただいたデータは、弊社基準のチェック項目に基づき印刷適性の可否をチェックいたします。

※データチェックは文字校正・カラー・レイアウト等の間違いを確認するものではありません。

また、レイアウトレイヤーに不要なデータが入っている場合(例えば、仕上がり罫線等)必要なデータと一緒に全て印刷されてしまいますのでご注意ください。

■ご入稿いただいたデータに問題(不備)が見つかった際は、直ちに弊社より問題箇所をお電話やメールでご連絡いたしますので問題箇所をご確認後、お客様側で修正していただき、再入稿をお願いいたします。

■再入稿となった場合、納期にも影響が出る可能性があります。ご入稿の際にはデータに問題がないかを再度ご確認ください。なお、納期に影響が出る場合には、納品日の変更または、コースの変更をお願いしております。予めご承知ください。

■お客様のご都合により弊社にてデータ修正を希望される際は、別途修正代金・営業日の追加が必要となる場合がございます。その際は担当者よりご連絡の上、修正の可否を確認させていただきます。

データチェック項目

✓ データは問題なく開きますか。

データ入稿時にファイルを圧縮しないままメールやデータ便で送ると、データが破損してしまうことがあります。データの破損を防ぐためにも入稿する際は、ファイルをフォルダに入れていただき、圧縮をしてからご入稿ください。

✓ 対応のソフトウェアで作成されていますか。

イラストレータ・フォトショップはCCまで対応しております。お客様のご使用頂いておりますバージョンにて保存してください。オフィス系のデータは元々印刷用のデータではございませんが、弊社でイラストレータデータに変換可能なデータであれば使用可能です。オフィス系のデータの場合は、必ず仕上がり見本用にスクリーンショットやPDFも一緒にお送りください。

✓ データサイズは合っていますか。

各アイテムのページにある「テンプレートダウンロード」ボタンから弊社ひな形をダウンロードしてデータ作成をお願いいたします。テンプレートは必ず最新のものをご使用ください。

✓ 塗り足しは作成されていますか。

断裁位置いっぱいまでデザインする場合は、塗り足し(断裁ライン+天地左右 各3mm)を付けてください。断裁時のズレで仕上がりに紙の白が出てしまうのを防ぐために塗り足しが必要となります。

✓ カラー設定はCMYKになっていますか。

お客様からの指定がない限りカラーモードは「CMYK」が基準となります。RGBや特色は、変換可能なデータであれば弊社でCMYKに変換します。その際、色味が変わる可能性がありますのでご了承ください。

✓ 配置した画像などデータは揃っていますか。

配置した画像を入稿し忘れた場合、弊社にてデータを開いた際に画像が表示されなくなります。データに埋め込んだ画像ファイルも弊社にて確認いたしますので必ず入稿してください。

✓ フォントのアウトライン化がされていますか。

アウトライン化がされていない場合、弊社にてデータを開いた際に違うフォントに置き換わってしまいます。

✓ CMYK総インキ量は規定範囲内ですか。

総インキ量はCMYKかけあわせの合計を380%以内におさめてください。

データチェック対象外の項目

⚠ オーバープリント設定の確認(白色へのオーバープリントなど、不適切な場合を含む)

⚠ 画像の粗さ(解像度の判断)

⚠ 罫線の太さ・文字の大きさ・色

⚠ 文字情報の正誤・レイアウト上の不備(内容のずれや不要データの混入など)

⚠ QRコードの読み取りの可否